

※ 搬送ベルトに関する情報を無料でお届けします。ご不要の際はご面倒ですが、御社名FAX番号をご記入頂き、FAX06-6465-0708へご返信くださいますようお願い申し上げます。

搬送ベルト知っとく情報

(25年/4月)No.255

発行：吉野ゴム工業(株)

@企画 出口

過去の情報は



こちらから

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

◆YOSHINO ワンポイント情報!◆

【どこから耐熱?】

高温の搬送物を汎用の耐摩耗ベルトで搬送すると、カバーゴムのクラックや欠けなどの熱による劣化が起こります。そうした時は耐熱ベルトの使用が推奨されますが、「耐熱ベルト」と「耐摩耗ベルト」の使い分けの基準がわからないとの声をいただきました。特に搬送物の温度が60～70℃くらいの場合が難しいとのこと。今回はその使い分けの基準について紹介します。



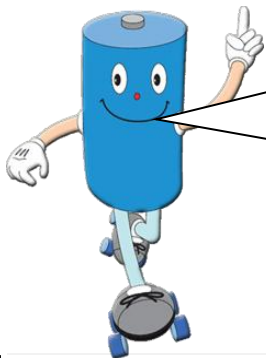
高温注意!

まず、選定時に注意すべき温度は、「搬送物の温度」ではなく「ベルトの表面温度」です。その理由は、搬送物の温度が同じでも、砂の様に小さな粒が密集している場合と、石のように隙間が多く風通しの良いものでは、ベルトと接する面積や熱の伝わり方が異なり、ベルトの表面温度が変わるためです。

搬送物の粒径とベルト表面温度の目安は以下の通りです

0～30mm	搬送物温度とほぼ同じ
30～100mm	搬送物温度×0.7
100mm以上	搬送物温度×0.45

この目安をもとに、ベルトの表面温度が60℃を超える場合は耐熱ベルトを推奨します。但し、周囲の環境や搬送物の性状によっては、他の材質のベルトが適している場合もありますので、判断に迷う際にはご相談ください。



雰囲気（ベルトの周辺）温度が60℃以上の場合は、搬送物の温度に関係なく、耐熱ベルトを推奨します。

桜前線が北上中!

花散らしの雨の前に、お花見を楽しみましょう。

Yoshino 吉野ゴム工業株式会社
YOSHINO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.

■ URL > <https://www.yoshino-rubber.com>

大阪Tel> 06-6461-5751
東京Tel> 03-3883-7159
名古屋Tel> 052-602-0090
広島Tel> 084-916-4011
九州Tel> 093-551-0775